

東大和市の熱中症関連情報まとめ（ネット情報）

<目 次>

	頁
1. 熱中症が発生する原因	(2/13～6/13)
(1) 地球温暖化	
(2) 気温の推移	
2. 熱中症の発生状況	(7/13～9/13)
3. 熱中症対策	(10/13～12/13)
(1) 暑さ特別警戒情報	
(2) 対応基準	
4. 熱中症にかかった場合の <u>症状・処置方法及び緊急連絡先</u>	(13/13)

1. 熱中症が発生する原因

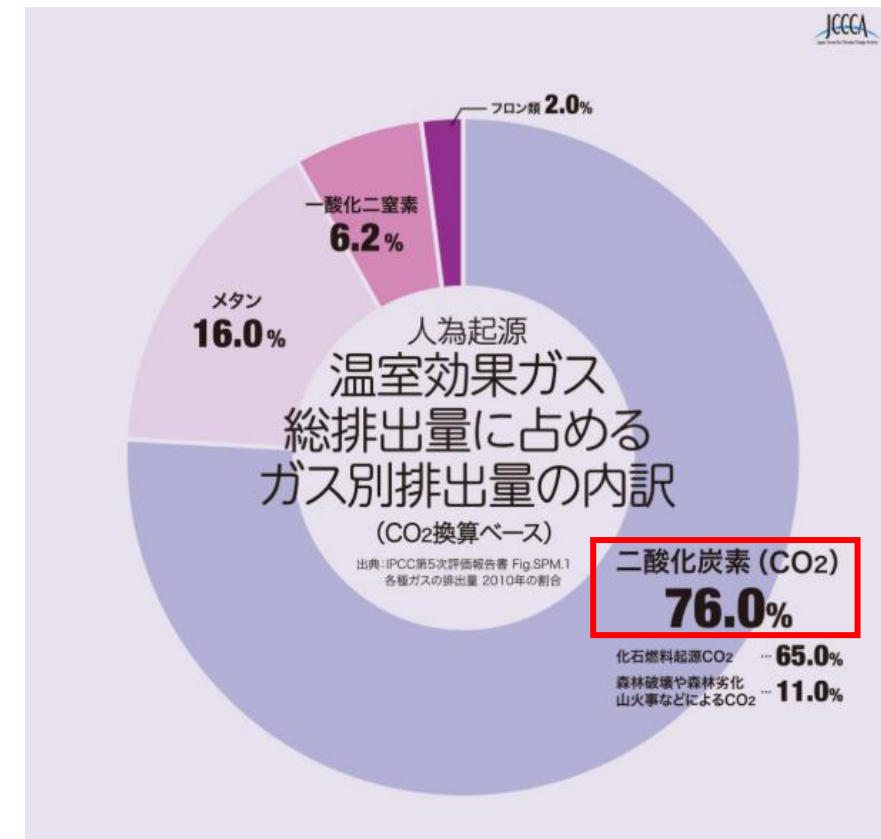
情報：全国地球温暖化防止活動センター

(1) 地球温暖化

① 発生原因と予測

地球温暖化の原因となっているガスには様々なものがあります。なかでも二酸化炭素はもっとも温暖化への影響度が大きいガスです。

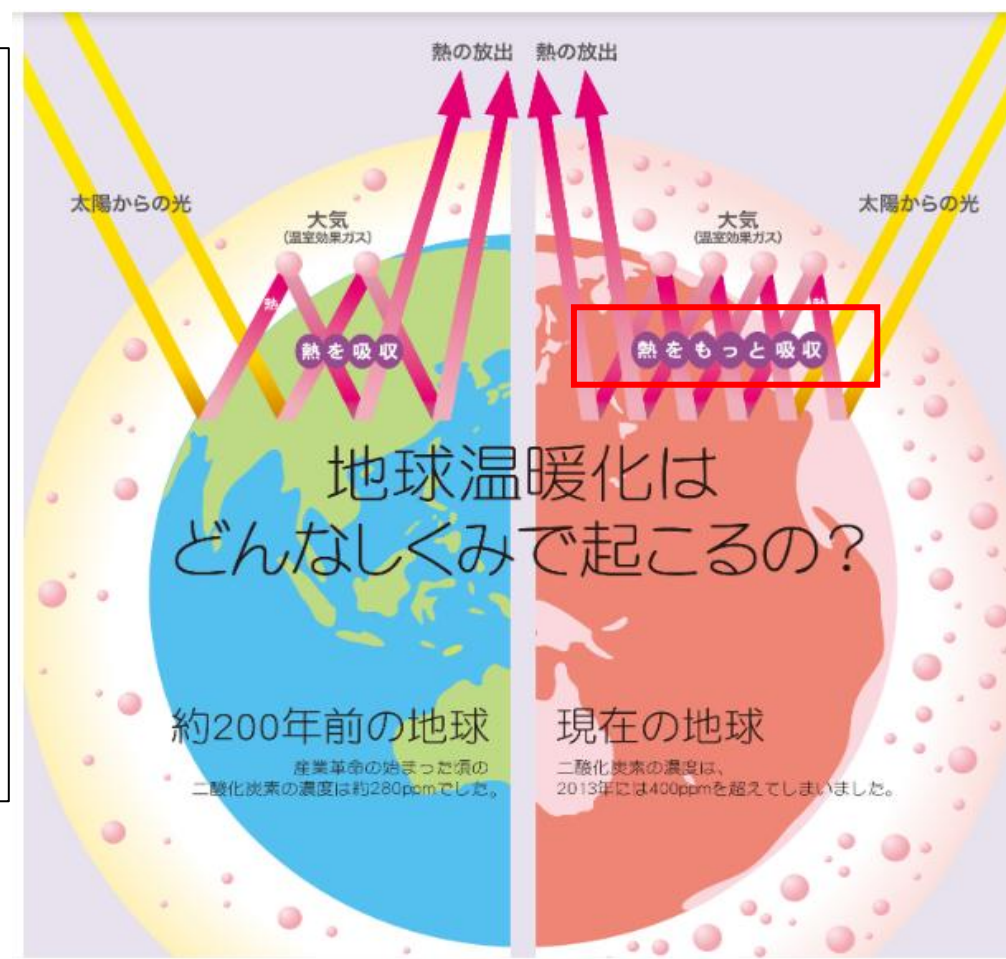
産業革命以降、化石燃料の使用が増え、その結果、大気中の二酸化炭素の濃度も増加しています。



②地球温暖化のメカニズム

現在、地球の平均気温は14℃前後ですが、もし大気中に水蒸気、二酸化炭素、メタンなどの温室効果ガスがなければ、マイナス19℃くらいになります。太陽から地球に降り注ぐ光は、地球の大気を素通りして地面を暖め、その地表から放射される熱を温室効果ガスが吸収し大気を暖めているからです。

近年、産業活動が活発になり、二酸化炭素、メタン、さらにはフロン類などの温室効果ガスが大量に排出されて大気中の濃度が高まり熱の吸収が増えた結果、気温が上昇し始めています。 **これが地球温暖化です。**



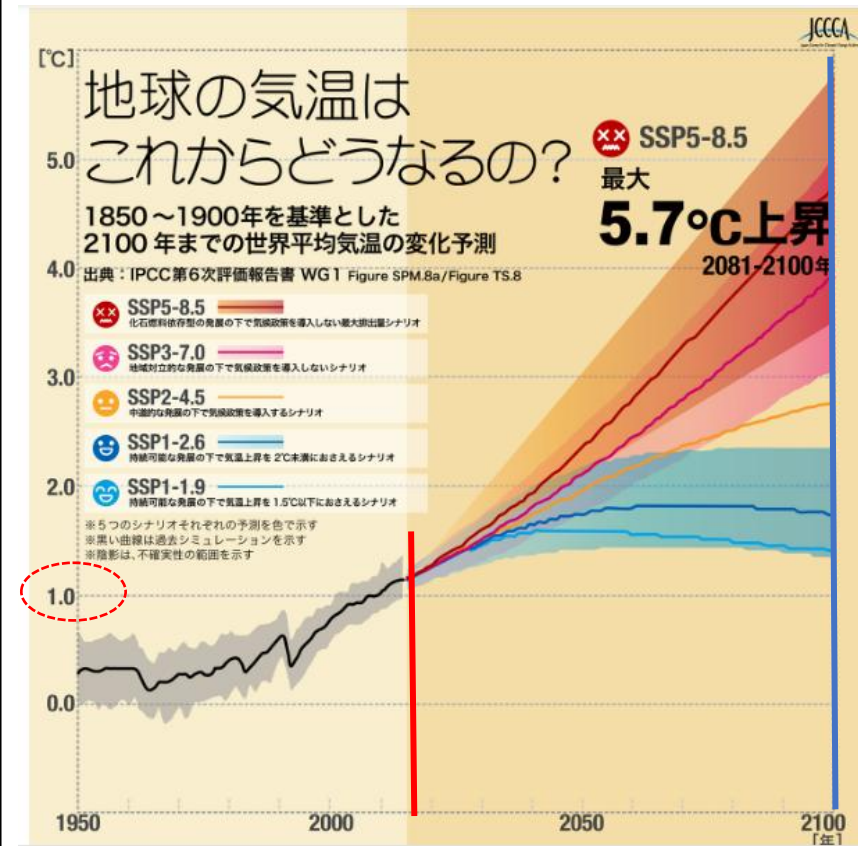
③ 上がり始めた気温

IPCC第6次評価報告書（2021）によると、世界平均気温は工業化前と比べて、2011～2020で1.09℃上昇しています。

また、陸域では海面付近よりも1.4～1.7倍の速度で気温が上昇し、北極圏では世界平均の約2倍の速度で気温が上昇するとしています。

特に最近30年の各10年間の世界平均気温は、1850年以降のどの10年間よりも高温となっています。中でも1998年は世界平均気温が最も高かった年でした。2013年には2番目に高かった年を記録しています。

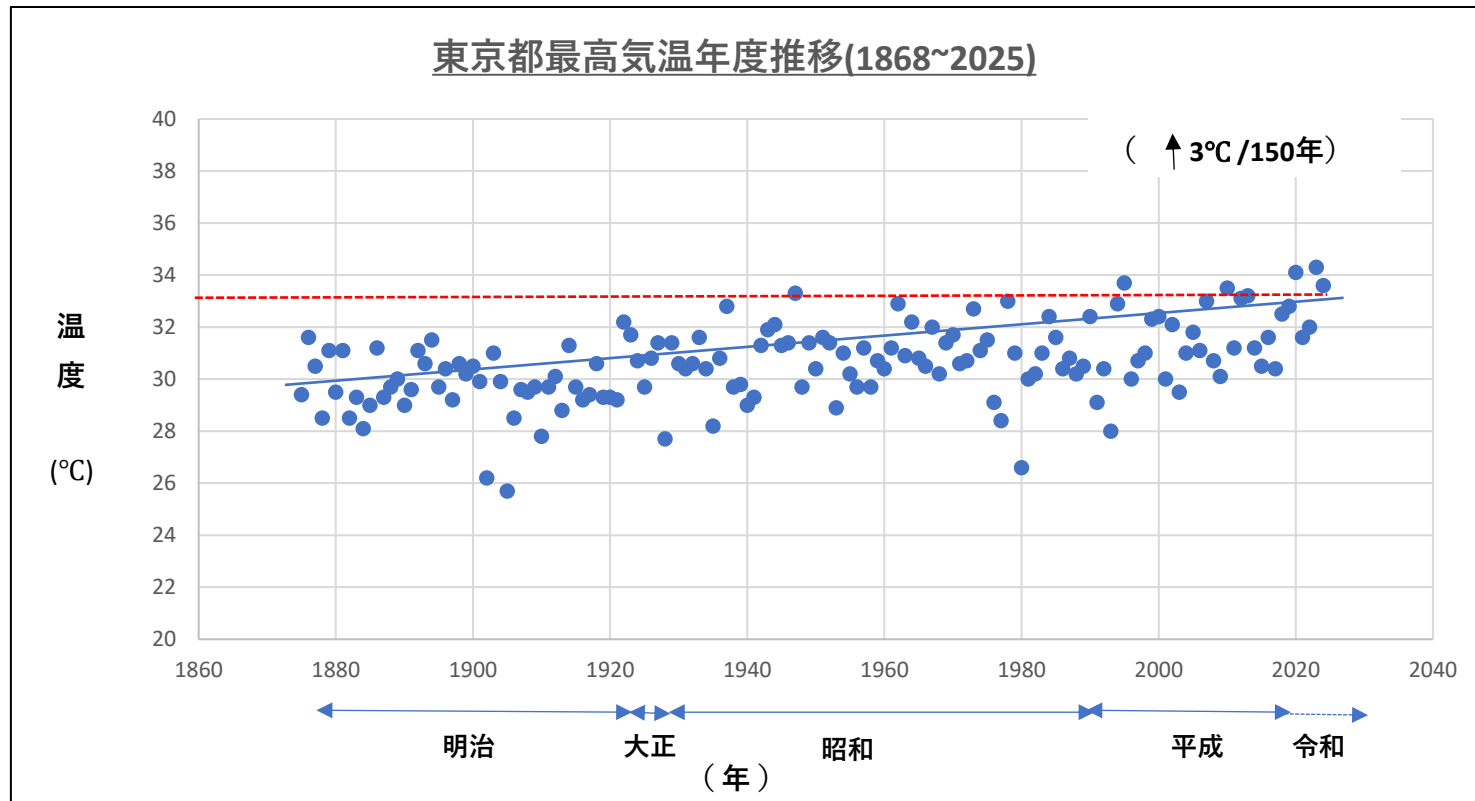
今後、温室効果ガス濃度がさらに上昇し続けると、今後気温はさらに上昇すると予測されています。IPCC第6次評価報告書によると、今世紀末までに3.3～5.7℃の上昇(SSPD-8.5)と予測されています。



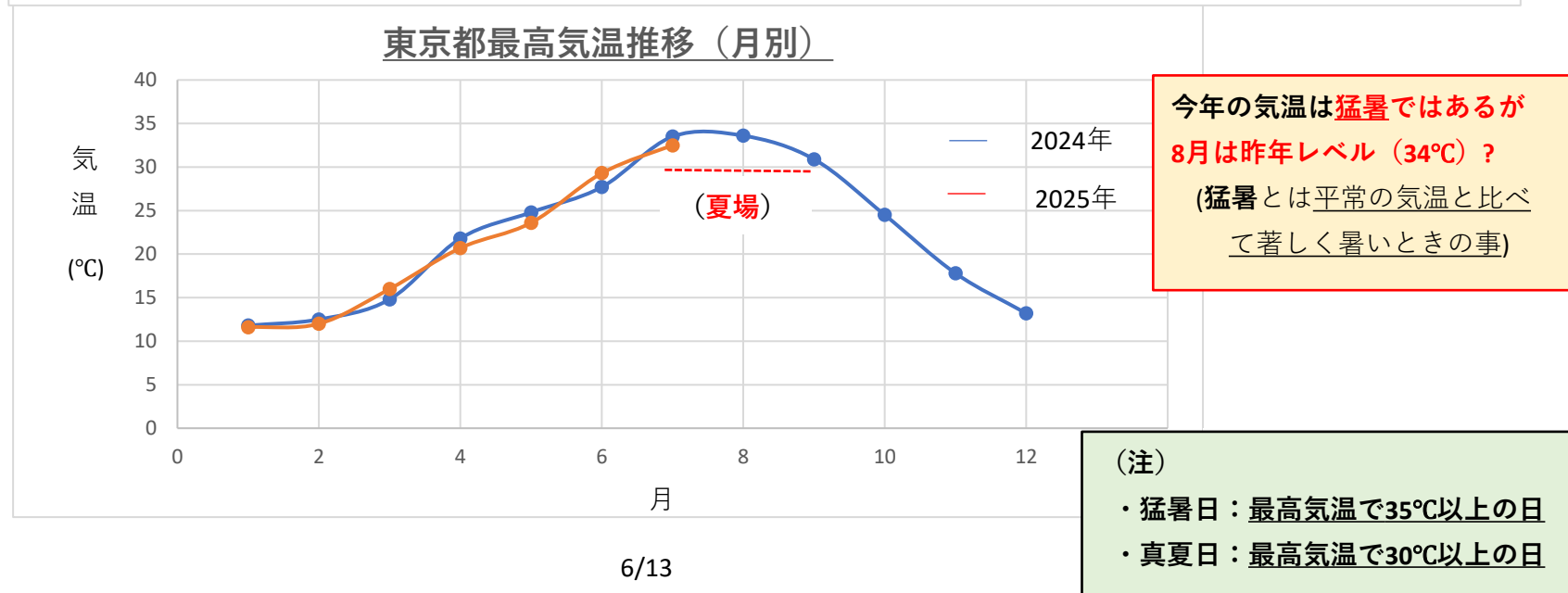
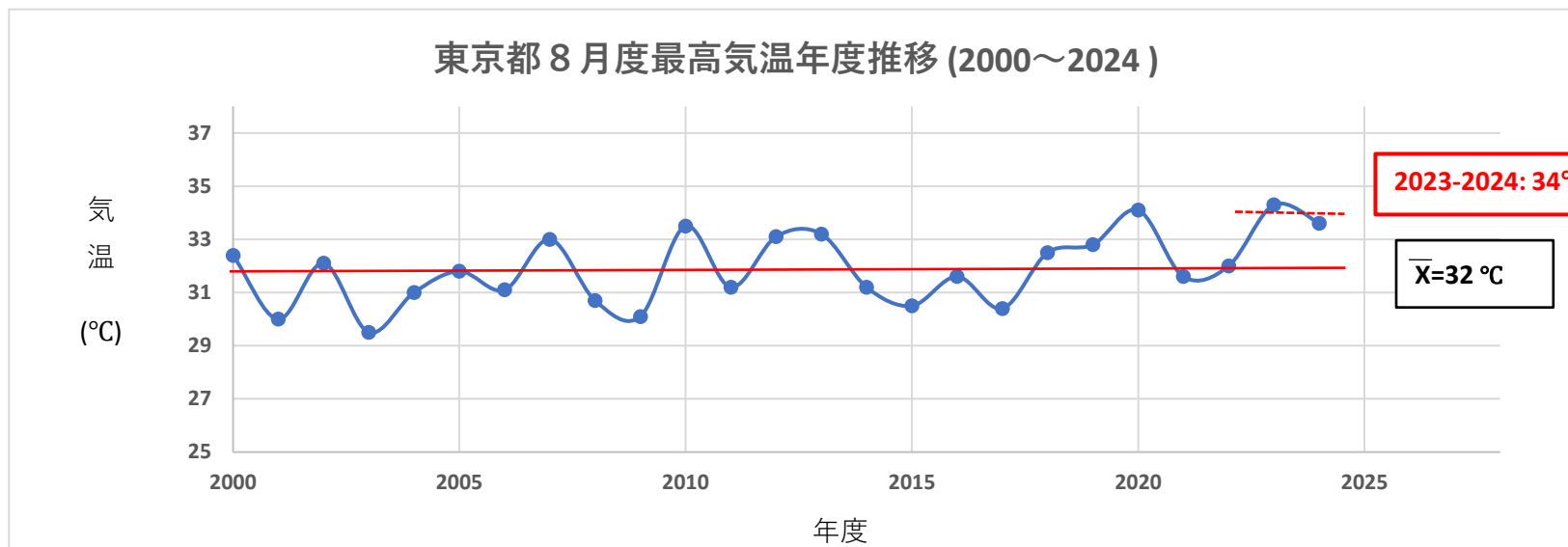
(2) 気温の推移

① 東京都最高気温の歴史的推移

情報：気象庁



② 近年の東京都の最高気温推移（25年間）

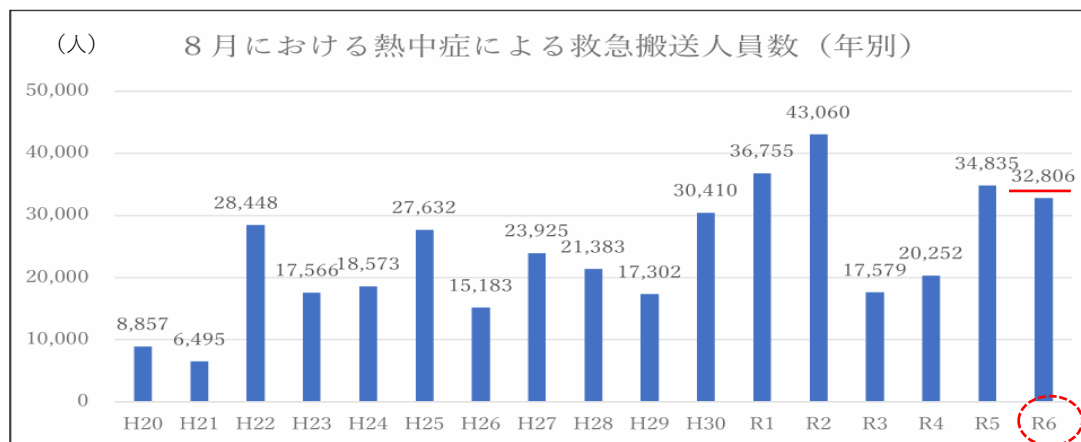


2. 熱中症の発生状況

(1) 総数

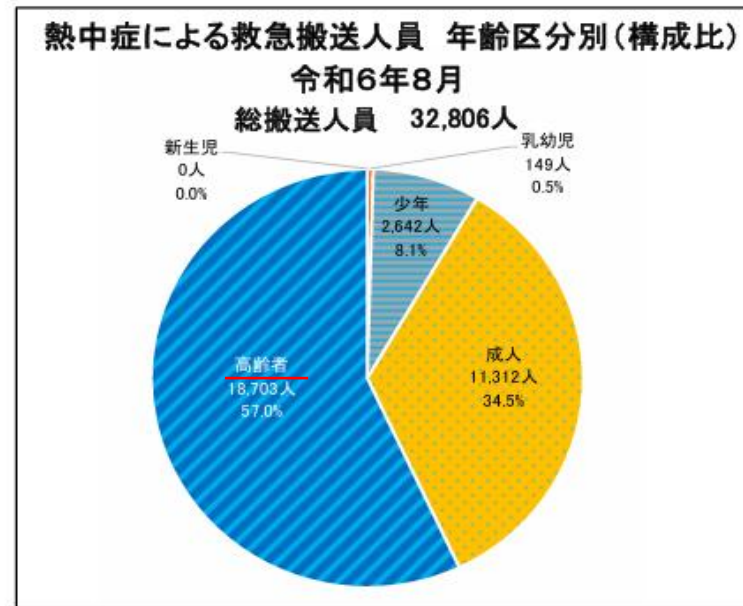
(総務省情報)

令和6年8月の全国における熱中症による救急搬送人員は 32,806人



(2) 構成比率

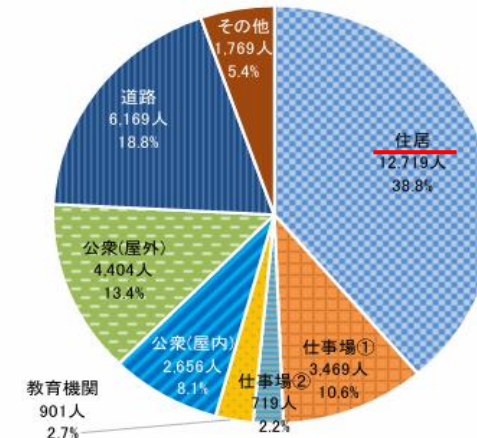
- ・ 高齢者（満65歳以上）：57%
- ・ 成人（満18歳以上満65歳未満）：35%
- ・ 少年（満7歳以上満18歳未満）：8%
- ・ 乳幼児（生後28日以上満7歳未満）：0.5%



(3) 発生場所

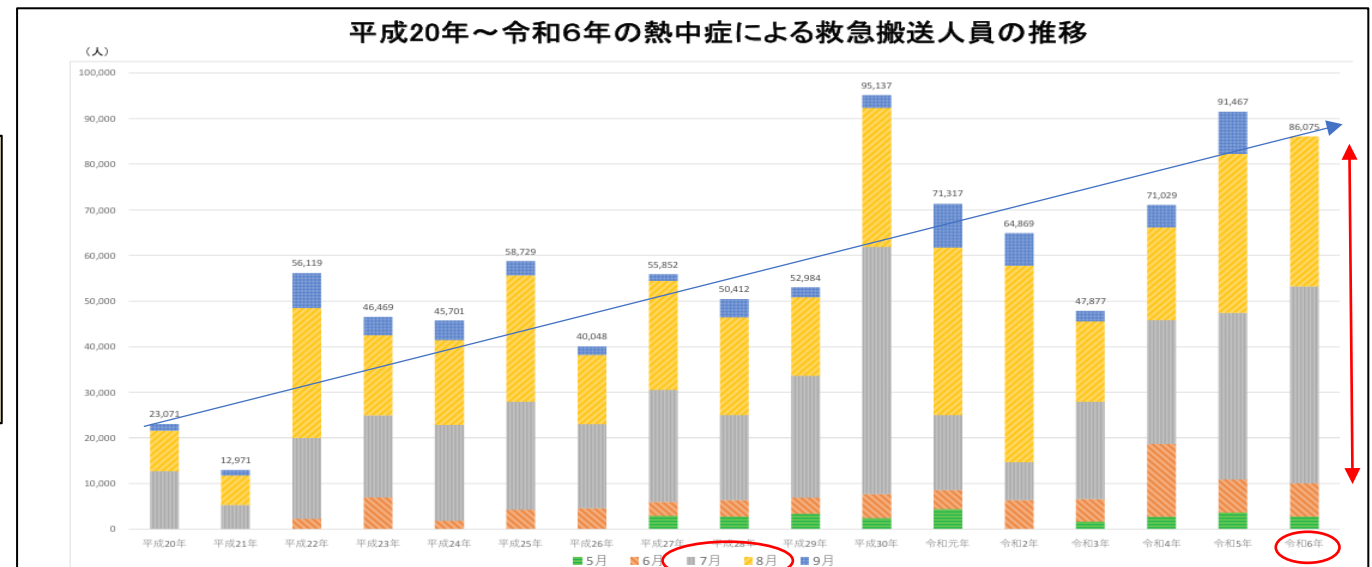
・ 住居	:	39%
・ 道路	:	19%
・ 屋外	:	14%
・ 仕事場	:	13%
・ その他	:	15%

熱中症による救急搬送人員 発生場所別(構成比)
令和6年8月
総搬送人員 32,806人



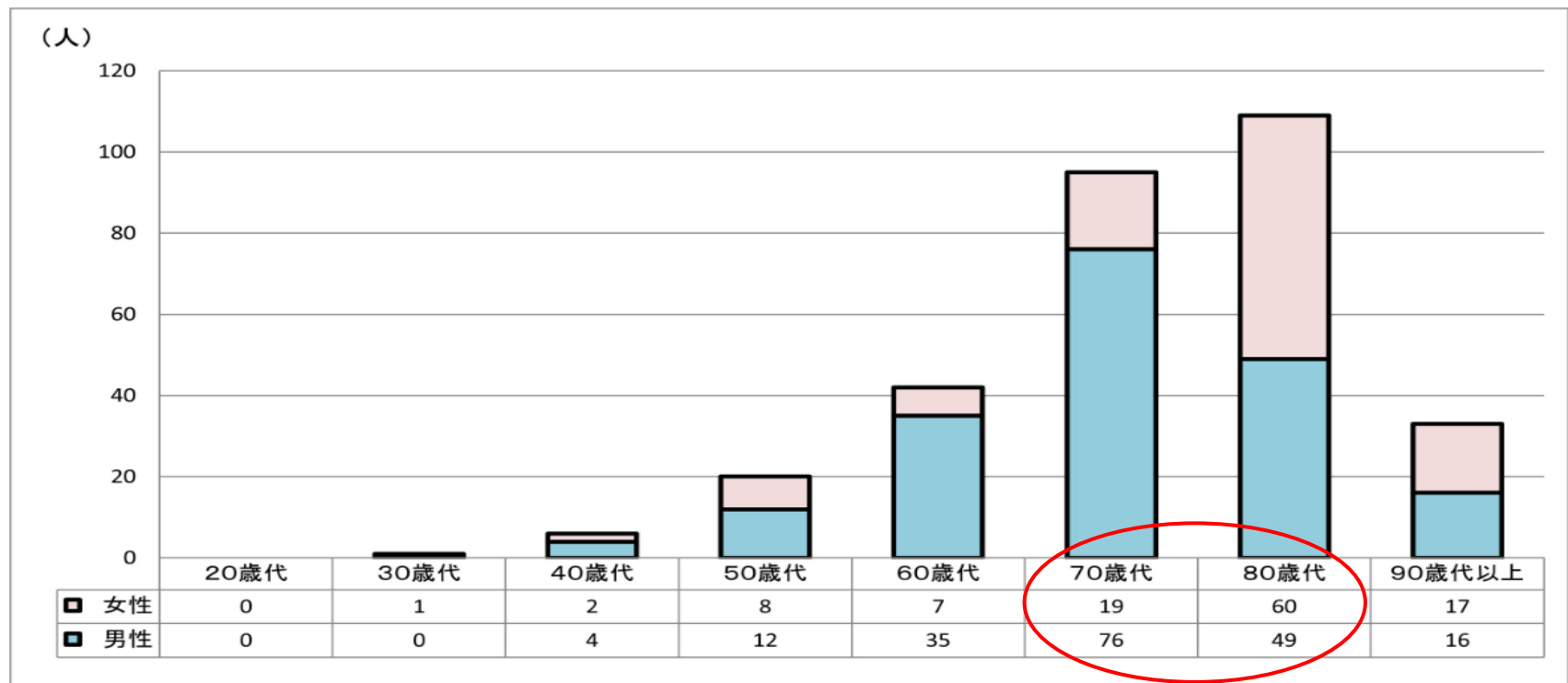
(4) 緊急搬送人員の推移

- ・ 15年間で4%増加
- ・ 発生は7月から8月
(90%)



(5) 令和6年夏の熱中症死亡者数（東京都23区）

令和6年夏期の熱中症死亡者数（年齢別・男女別）



高齢者に急増
(70～80歳代)

3. 熱中症対策

情報：環境省

(1) 暑さ特別警戒情報

熱中症警戒アラート・熱中症特別警戒アラート・暑さ指数 (次頁参照)

環境省と気象庁は、令和3年度から「熱中症警戒アラート」を運用し、熱中症への警戒を呼びかけてきました。

また、令和6年度からは従来の「熱中症警戒アラート」に加え、より深刻な健康被害に備えるため、新たに「熱中症特別警戒アラート」の運用が開始されました。

「熱中症特別警戒アラート」が発表された地域では、過去に例のない広域的に危険な暑さとなり、熱中症による重大な被害を生じるおそれがあります。

発表された場合は、よりいっそうの熱中症予防行動をお願いします。

① 熱中症警戒アラートとは

気温が著しく高くなることにより、熱中症による人の健康に係る被害が生じるおそれがある場合に、危険な暑さへの注意を呼びかけ、熱中症予防行動をとっていただくよう促すための情報です。

発表基準

全国を58に分けた府県予報区等内のいずれかにおいて、暑さ指数(WBGT)が33以上となることが予測される場合

② 熱中症特別警戒アラートとは

広域的に過去に例のない危険な暑さ等となり、熱中症による人の健康に係る重大な被害が生じるおそれがあることから、自発的な熱中症予防行動の実践、また、家族や周囲の人々においては見守りや声かけ等の共助や、公助の行動をとっていただくことを目的として発表されます。

発表基準

都道府県内のすべての暑さ指数情報提供地点において、翌日の暑さ指数(WBGT)が35以上となることが予測される場合

<確認方法>

環境省 (法人番号 1000012110001)

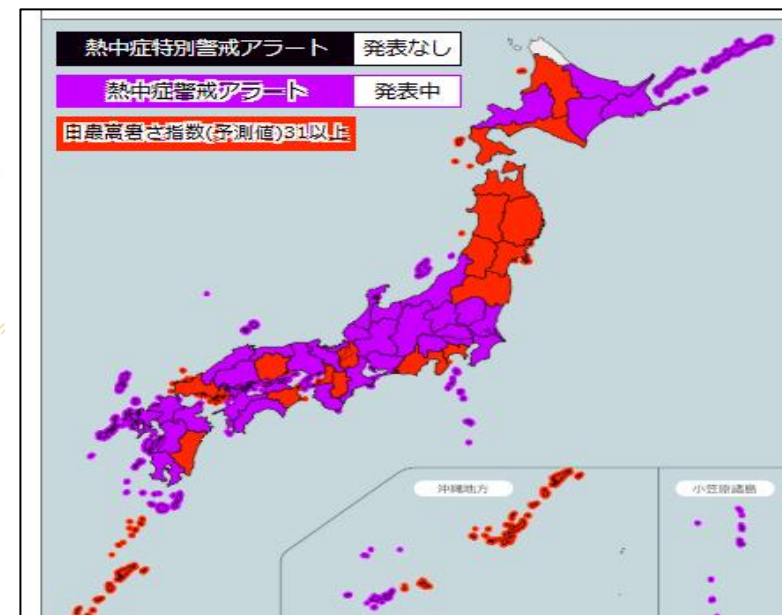
〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2 中央合同庁舎5号館

メール wbgt_helpdesk@wics.co.jp (当サイトに関するお問い合わせ)

TEL 045-450-5833 (当サイトに関するお問い合わせ [平日 9:00~17:00])

TEL 03-3581-3351 (代表)

< (例) 7月23日 >



③ 暑さ指数WBGT) とは

暑さ指数（WBGT（湿球黒球温度）：Wet Bulb Globe Temperature）は、熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標です。単位は気温と同じ摂氏度（℃）で示されますが、その値は気温とは異なります。暑さ指数（WBGT）は人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい ①湿度、②日射・輻射(ふくしゃ)など周辺の熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。

(2) 対応基準

温度基準 (WBGT)	注意すべき 生活活動の目安	注意事項
危険 (31以上)	すべての生活活動で おこる危険性	<u>高齢者においては安静状態でも発生する危険性が高い。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。</u>
厳重警戒 (28～31) ※1		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25～28) ※2	中等度以上の生活 活動でおこる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を 取り入れる。
注意 (25未満)	強い生活活動で おこる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には 発生する危険性がある。

※1 28以上31未満、※2 25以上28未満を示します。 11/13

市役所 ☎042-563-2111 (代)

東やまと市報

令和 7・7・15 ②

熱中症

に気をつけよう!

熱中症は正しい予防方法を知り、普段から気をつけることで防ぐことができます。例えば、初夏や梅雨明けなど、体が暑さに慣れていないのに気温が急上昇するときは特に危険です。無理せず、徐々に体を慣らすようにしましょう。

熱中症の症状で救急車か病院か迷ったら…

相談先 ▶▶▶ **救急相談センター** #7119
または ☎042-521-2323 (多摩地区)

熱中症の予防・対策方法

こまめな
水分補給



直射日光を
避けよう



適切な
冷房利用



温度・湿度
に注意



こまめな
休憩



適切な
塩分補給



きちんと
食べよう



しっかり
眠ろう



4. 熱中症にかかった場合の症状・処置方法及び緊急連絡先

熱中症のサイン 応急手当の方法 救急車か病院か ... - 東大和市

東大和市が指定している、クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)の愛称です。熱中症による重大な健康被害の発生を防止するため、「熱中症特別警戒アラート※」が...



ひと涼みステーション 設置MAP



ひと涼みステーションとは？

東大和市が指定している
クーリングシェルター(指定暑熱避難施設)の愛称です。
熱中症による重大な健康被害の発生を防止するため、
「熱中症特別警戒アラート※」が発表された場合に
暑さをしのぐ一時避難所として開放されます。

南 街	⑩南街公民館	火～日曜日 9:00-22:00
	⑩南街市民センター	月～土曜日 8:30-22:00 日・祝日 8:45-17:00

● 熱中症のサイン

次のような症状がある場合は熱中症の可能性がありますが

重症レベル	主 な 症 状
軽 症	- めまい、立ちくらみがする - 手足の筋肉がつる - 汗のかき方に異常がある
中等症	- 頭痛がする - 吐き気、おう吐がある - 倦怠感、脱力感がある
重 症	- 反応がにぶい、呼びかけに反応しない - まっすぐ歩けない - 体温が高い、皮膚を触るととても熱い - 意識がない - けいれんを起こしている

● 応急手当の方法



- 涼しい場所に移動しましょう
- 衣服をゆるめて、体を楽にしましょう
- 冷たいタオルや保冷剤で首筋や脇の下、足の付け根などを冷やしましょう
- スポーツドリンクや経口補水液などで水分と塩分を補給しましょう

● 救急車か病院か迷ったら

救急相談センター(24 時間年中無休) **#7119**
→ こちらからもつながります : Tel. 042-521-2323(多摩地区)

---- 発 行 ----
東大和市健康いきいき部健康推進課 (東大和市立保健センター)
〒207-0015 東大和市中央 3-918-1 / ☎ 042-563-2111